

京都のネットワークカ

グローバルに厳しい競争を勝ち残るには何が必要か。その答えの一つが世界に通用する独創性の高い技術であることは間違いない。京都にはそうした技術を持つ世界レベルの企業、研究者が多い。エネルギー問題を契機として「グリーンイノベーション」などと産業変革期の真っただ中。得意な技術を持ち寄り、新たな産業を創出できるチャンスが到来したとも指摘できる。地域資源を新たな創造に結びつけることができるか、産・学・公・京都のネットワーク力が試されている。



漆芸職人が丹精に細工を仕上げた「漆ネプロス」

伝統工芸とのコラボ

KTC

伝統技術と産業の連携。京都の近代産業は窯業など土地固有の工芸技術を源流としているモノが数多いと指摘される。伝統技術の担い手として、次の世代に技術を伝承するには、仕事の裾野を広げることも重要な課題。自分たちの技術を製品の付加価値として工業品に採用できないか、あらゆる場面でコラボレーションが試されてきた。

部分に特筆を施す提案。KTCはその申し出を受け、漆塗りに対応できる木製の握り手を作れる業者を関西一円で探して提供。漆芸職人が丹精に細工を仕上げた。完成品の

再生医療の未来開く

京都大学



京都大学iPS細胞研究所の平野博明(左)と、CIRAの代表取締役社長である島津製作所常務執行役員基盤技術研究所長吉田佳一(右)。

連携面も着々。再生医療に向けた応用への期待が膨らむiPS細胞(万能細胞)。研究の中心となるのは、iPS細胞を開発した山中伸弥教授が所長を務める京都大学iPS細胞研究所(CIRA)と、戦略

的創造研究推進事業のiPS細胞関連プロジェクト。企業との連携も進む。CIRAが各機関と連携する大型案件は、内閣府の「最先端研究開発支援プログラム」の採択プロジェクトとして、iPS細胞技術の国際標準化を目指す「iPS細胞再生医療応用プロジェクト」や、科学技術振興機構(JST)との戦略

タカラバイオとCIRAは11年3月から臨床試験での使用を想定した共同研究を始めた。その後、同年7月に製造供給に関する契約を結んでいる。国の各機関や企業との連携で、世界をリードする先端研究を追求する。

は昨秋、東京都内で開かれたイベントで披露して好評を得た。「実用性はないが見た目はきらびやか。鑑賞用途で製品化も検討したい」(マーケティング本部)。新旧技術融合の象徴として感性に訴える商品。売れ行きも気になるところだ。

産学連携、脈々と受け継ぐ

「言葉ができる以前から産学連携は身近にあった」とは、島津製作所基盤技術研究所長の吉田佳一(常務執行役員)の言葉。産学連携の原点とする同社。顧客は大学の先生などで、彼らのニーズを機器の開発に落とし込んでいく。産学連携の原点とする同社。顧客は大学の先生などで、彼らのニーズを機器の開発に落とし込んでいく。



島津製作所常務執行役員 基盤技術研究所長 吉田 佳一氏

事業戦略でも重要位置

パートナーグローバルに拡大

と受け継がれている。今も国家プロジェクトを含め、分析計測、医療機器など年間100件ぐらいいる。事業戦略でも重要な位置を占めている。

「困ったことがあれば聞きにいける」。地理的に恵まれた環境が、産学・産産連携を促している。吉田常務は今後も京都における産学連携について「企業と大学が交流できる場が、もっとあってもいい」と提言する。大学のシーズと出会う機会が増えれば、連携の可能性も広がる。

評価設備が並び、中小企業らが技術開発に役立っている。「アプリケーションの拡大につながる」として、公的機関との関係も重視している。

置けを占めており、京都に限らず全国に広がっている。京都企業は得意分野に特化した出展点として島津に引き寄せられ、多たに指摘するように、具

体的に相乗効果が期待できるような案件が見えたらなかつたという実情だとい

強み持ち寄り変革へ

エネ・医療関連

京都に存在するリソースを活用することで期待されているのが、エネルギー関連や医療関連の新興産業創出だ。

技術や実績を持つ企業、最先端を走る大学の研究者がそろっており、産学、産産の連携がうまくかみ合えば、その可能性は十分ある。

京都に存在するリソースを活用することで期待されているのが、エネルギー関連や医療関連の新興産業創出だ。

技術や実績を持つ企業、最先端を走る大学の研究者がそろっており、産学、産産の連携がうまくかみ合えば、その可能性は十分ある。

京都に存在するリソースを活用することで期待されているのが、エネルギー関連や医療関連の新興産業創出だ。

技術や実績を持つ企業、最先端を走る大学の研究者がそろっており、産学、産産の連携がうまくかみ合えば、その可能性は十分ある。

京都に存在するリソースを活用することで期待されているのが、エネルギー関連や医療関連の新興産業創出だ。

技術や実績を持つ企業、最先端を走る大学の研究者がそろっており、産学、産産の連携がうまくかみ合えば、その可能性は十分ある。

京都に存在するリソースを活用することで期待されているのが、エネルギー関連や医療関連の新興産業創出だ。

技術や実績を持つ企業、最先端を走る大学の研究者がそろっており、産学、産産の連携がうまくかみ合えば、その可能性は十分ある。

京都に存在するリソースを活用することで期待されているのが、エネルギー関連や医療関連の新興産業創出だ。

技術や実績を持つ企業、最先端を走る大学の研究者がそろっており、産学、産産の連携がうまくかみ合えば、その可能性は十分ある。

京都に存在するリソースを活用することで期待されているのが、エネルギー関連や医療関連の新興産業創出だ。

技術や実績を持つ企業、最先端を走る大学の研究者がそろっており、産学、産産の連携がうまくかみ合えば、その可能性は十分ある。

京都に存在するリソースを活用することで期待されているのが、エネルギー関連や医療関連の新興産業創出だ。

技術や実績を持つ企業、最先端を走る大学の研究者がそろっており、産学、産産の連携がうまくかみ合えば、その可能性は十分ある。

京都に存在するリソースを活用することで期待されているのが、エネルギー関連や医療関連の新興産業創出だ。

デザインでつながる

ワコール

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

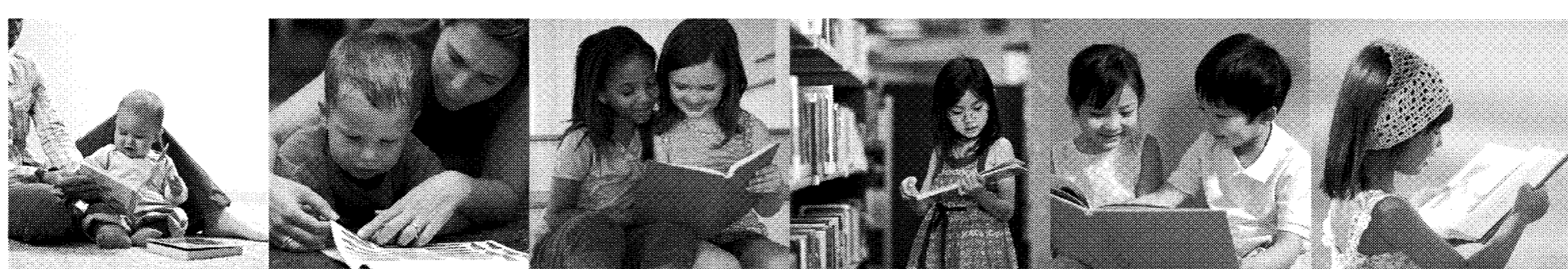
ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

ワコールが子会社のウナナクル。京都精華大学と2011年から始めた「未来のインナーウェア」プロジェクト。デザインでつながる。

Horizon The World Loves Books.

www.horizon.co.jp



「綴じられた本」から伝わる温かみや価値は、大切に継承したい世界共通の文化です。デジタル技術を最大限に活かした製本機械を通じて、「本」の持つ良さを大切に守っていきます。

高速無線綴じライン17クランプタイプ
CABS6000 (万力丁合機MG-600+無線綴機SB-17+三方断裁機HT-110)

丁合から三方断裁までのインラインで時間6,000冊の高速生産を実現。高精度で素早いセット替えと、タッチパネルでの直感的でやさしいオペレーションにより、少量生産から多量生産まで幅広いニーズに対応します。

菊全判全自動折紙機+パイル式プレススタッカー
AFC-746F+PSX-56

タッチパネルからの直感的な操作でローラギャップを含む全てのセットが自動で行えます。オプションのパイル式プレススタッカーPSX-56の接続で更に作業性が向上します。

ペラ丁合鞍掛け中綴製本システム
StitchLiner6000

「ペラ丁合機・筋入れ折り装置・鞍掛け中綴製本機・三方断裁機のシステム化」という新発想のシステム。時間6,000冊の処理速度で、中・小ロットの仕事から大ロットの仕事まで、高速かつ効率的に処理できます。

第25回 ホリゾンラインアップシステム展

会期 **10月17日水～19日金** 開催時間: AM10:00～PM5:00

会場 **マイドームおおさか 1F展示場**
大阪府中央区本町橋2番5号 TEL:06-6947-4321

これからの少量生産と高付加価値の創造 ～多品種少量生産に対する最適なシステムをご提案します～

太陽精機株式会社 www.taiyo-seiki.jp

【京都工場】 〒601-8204 京都市南区久世東土川町242 TEL.075(921)9211(代) FAX.075(934)8886

【びわこ工場】 〒520-1501 滋賀県高島市新野町相子城ノ下1600 TEL.0740(25)4567(代) FAX.0740(25)8008

【東北営業所】 〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-7-31 TEL.022(782)2821(代) FAX.022(782)3088

【九州営業所】 〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112